

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外パジェット病	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Extramammary Paget's disease of the genitalia with clinically clear margins can be adequately resected with 1 cm margin	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ4・5	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Eur J Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	15	
	号	3	
	ページ	168-70	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2005	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Murata Y	兵庫県立成人病センター皮膚科
その他著者 1		Kumano K	同上
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	乳房外パジェット病の皮膚側切除マージンを検討する。	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	兵庫県立成人病センター皮膚科	
	対象者	肉眼的境界明瞭な外陰部乳房外パジェット病 46 例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 1 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 22 ）	
	介入（要因曝露）	肉眼的境界明瞭な乳房外パジェット病に対し、皮膚側切除マージン 1cm での切除を施行	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	46 例 359 枚の術後標本を検討したところ、腫瘍辺縁と切除縁の組織学的距離は $10.2 \pm 2.48\text{mm}$ (range: 4.5 to 18.5mm)であった。29 例 137 枚の術後標本を検討したところ、肉眼的境界と組織学的境界の誤差は 0.334 ± 1.183 (range: -3.0 to +5.4mm)であった。46 例全例で局所再発はなかった。	
	結論	肉眼的境界明瞭な乳房外パジェット病の皮膚側切除マージンは 1cm で十分である。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	清原隆宏	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ IV ） 外用療法などの術前処置の重要性についても強調されており、肉眼的境界不明瞭な症例に対する切除マージンについては今後の検討課題である。	